

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」

東北文教大学短期大学部 実施報告書



実施主体 子ども学科2年生

実施内容 平成25年10月12日の大学祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

- ・児童虐待及びオレンジリボン運動について学ぶために、子ども学科2年生有志が児童相談所、家庭裁判所を訪問し、現状と課題などお話をうかがった。
- ・オレンジリボン配布のため、リボン700個を作成した。
- ・大学祭実行委員に働きかけ、大学祭用パンフレットに掲載を依頼した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・本学全学生、全教職員に対しリーフレット・リボンを配布した。
- ・来場者に対し、リーフレットとリボンを配布し、協力いただける来場者に対してはアンケート調査を実施した。
- ・親子連れや子どもたちにはオレンジの風船を配布した。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

- ・事前学習を行ったことにより学生自身理解が深まり、意識が向上し、来場者に対しても丁寧に正確に説明することができた。
- ・オレンジリボン運動を行ったことにより、来場した小学生、中学生、高校生、大学生、親子連れ、高齢者と幅広い層の方々に関心を持っていただき、地域における啓もう活動の役割を果たすことができたのではないだろうか。
- ・アンケート調査からは児童虐待防止について、「周りでの関わり合いが大切」「社会全体で考えなければならぬ問題」「地域で見守らなければならない」といった意見をいただいた。



<http://www.t-bunkyo.jp/topics/2013/07/post-182.html>,
<http://www.t-bunkyo.jp/news/2013/10/post-210.html>